

抗大腸菌 DNA ポリメラーゼ 1 抗体、ウサギ抗血清

61-012 100µl

保存: 4℃または-20℃で送付、-20℃ で保存。

免疫原: フルサイズの組換え E. coli DNA ポリメラーゼ 1

形状: 抗血清にナトリウムアジド 0.05%追加。

反応性: 大腸菌 DNA ポリメラーゼ 1. 他の種でテストしていない。

用途:

1. ウェスタンブロット(1/1,000~ 1/5,000 希釈)
2. 免疫沈降 (1/100 希釈)

他の用途にはテストしていない。

背景: 大腸菌 DNA ポリメラーゼ 1 (928 aa ; 103 kDa) は、*polA* 遺伝子によってコードされ、DNA 複製および修復を行う。ポリメラーゼ活性に加えて、この DNA ポリメラーゼは、3'~5'および 5'~3'エキソヌクレアーゼ活性を示す。テンプレートとしてニックの入った環状二重鎖 DNA を利用をでき、テンプレートから親 DNA 鎖をほどくことができる。

キーワード: DNA ポリメラーゼ 1、PolA、A ファミリー-DNA ポリメラーゼ、DNA 複製、DNA 修復、校正(Proof-reading)、3'-5'エキソヌクレアーゼ活性、5'-3'エキソヌクレアーゼ活性

データリンク: [uniprot/P00582](https://uniprot.org/P00582) *E. coli* DNA polymerase 1

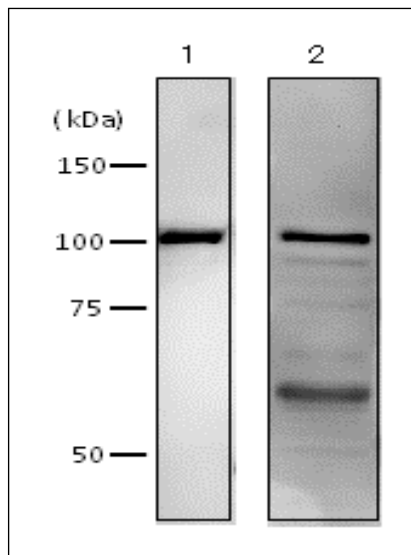


図 1. 抗 DNA ポリメラーゼ 1 抗体を用いたウェスタンブロットによる大腸菌粗抽出液中の DNA ポリメラーゼ 1 の検出。

1; 精製した大腸菌 DNA ポリメラーゼ 1(10 ng)。

2; 大腸菌 AB115 株細胞の超音波処理ライセートの上清。

一次抗体は、1/2,000 の希釈で使用。

DNA ポリメラーゼ 1 の推定分子量は、103 kDa である。

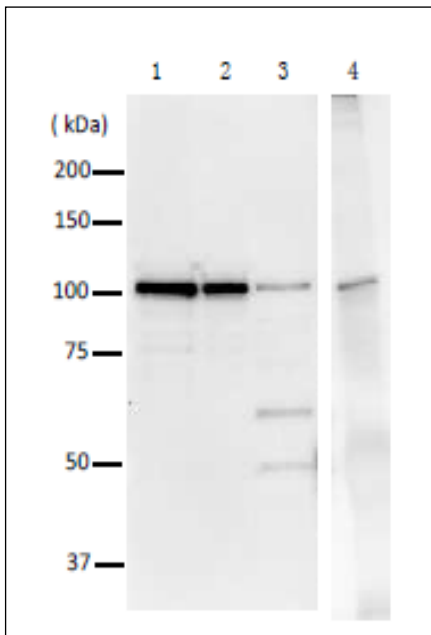


図2. 抗DNAポリメラーゼ抗体による大腸菌の粗抽出液からDNAポリメラーゼ1の免疫沈降。

1. 精製DNAポリメラーゼ1 (20 ng) のWB。
2. 精製DNAポリメラーゼ1 (10 ng) のWB。
3. 大腸菌 AB1157 株の粗抽出液 (10 μ g) のWB。
4. 免疫沈降；E.coli 細胞の粗抽出液を抗DNAポリメラーゼ1抗体と反応させ、磁気ビーズ結合したプロテインGで沈降させ、沈殿物から溶出させたサンプルを抗DNAポリメラーゼ1抗体を用いたWBにより分析した。二次抗体として、HRP結合抗ウサギIgG抗体 (IP用、Abcam 131368) を用いた。